

2016年9月6日
千葉支社

平成28年度ちばの恵み×JR東日本グループ商談会の 開催について

○当社は、地域再発見プロジェクト「のもの」の取り組みとして、当社グループの販路を活用した地域の魅力の発信を行うことで、地域を活性化させることを目指してきました。

○千葉支社では、今年度下期の千葉のものフェア（実施店舗：のもの上野店、秋葉原店、池袋店、かよい路上野店）、ちば産直市（上野駅）での取扱商品の開拓や、各グループ会社の常設店舗や催事での取扱商品や仕入れ商材の開拓を目指し、意欲のある生産者や中小食品メーカーの首都圏展開のきっかけとなる場を提供します。

○ついてはこの具体的な取り組みとして、千葉県内の生産者、加工業者とJR東日本グループ会社との商談会を開催します。

- 1 名称 平成28年度ちばの恵み×JR東日本グループ商談会
- 2 主催 千葉県、東日本旅客鉄道株式会社
- 3 後援 株式会社千葉銀行、株式会社京葉銀行、株式会社千葉興業銀行
- 4 日時 平成28年9月13日（火）午前10時～午後4時
- 5 場所 千葉県自治会館 9階 大会議室
- 6 内容 ・個別商談会 計77商談（予定）

【事前にマッチングされた2者が行う商談です。】

・商品展示エリアの設置（12：00～13：30）

7 参加者

（1）参加事業者：46事業者

「県産農林水産物及びその加工品」又は「千葉県の特徴（歴史、風土、自然環境等）が出せる商品」を持つ参加申込み事業者で、バイヤーから指名を受けた事業者

（2）JR東日本グループ会社：9社

（株）紀ノ國屋、（株）JR東日本リテールネット、ジェイアール東日本フードビジネス（株）、（株）ジェイアール東日本商事、（株）JR東日本ウォータービジネス、（株）千葉ステーションビル、（株）錦糸町ステーションビル、（株）ジェイアール東日本都市開発、（株）アトレ

（参考）「のもの」はJR東日本が実施する、東日本の各地の食を中心に地域の魅力を紹介する上野駅、秋葉原駅、池袋駅に展開している地産品ショップです。一定期間ごとに各地域にスポットを当てたフェアを開催しています。

平成29年1月下旬から4月上旬にかけて「千葉のもの」を実施予定です。